



ももぐみ

# たてばっこだより5



就学前教育カリキュラムにおける(知)(徳)(体)

☆育みたい力や活動のねらい

3学期が始まり、早いもので1ヶ月が経ちました。もも組も新たに1名増えて13名となり、さらに活気が溢れ、子どもたちは毎日元気いっぱいに過ごしています。3学期は、行く(1月)、逃げる(2月)、去る(3月)と言われているほどあっという間に過ぎていく3ヶ月です。一日一日を大切に過ごし、いろいろな経験を積み重ねていきながら、進級に向けて期待をもって過ごすことができるような保育内容を考えていきたいと思います。

3学期も行事や日々の園生活においてご協力いただくこともあるかと思いますが、よろしくお願ひします。



## 新しい年を迎える鏡開き・こま遊び～

新年の挨拶と共に迎えた3学期。鏡餅を見ながら「みんなでお餅つきしたな～！」「お家に鏡餅飾ったよ」と話す声も聞こえてきました。みんなで鏡開きを行い、一人ずつ木槌で「元気に過ごせますように」と願いながら餅を開いていました。だんだん開いていく餅の姿に「あれ？さっさと違う！」と気付いたことを話す姿も見られました。新年の挨拶や行事、また干支の壁面づくりを通して新たな年を迎えたことを子どもたちも知る機会となりました。

また、保育室での好きな遊びの時間には友達と一緒にこま遊びを楽しむ姿も増えました。「たくさん回ってる！」「どっちが長く回るかな？」と楽しんでいます。



☆新年の挨拶や行事を通して新しい年を迎えたことを知る(知)

☆友達と一緒にこま遊びを楽しむ(知)(徳)

## 発表会ごっこ(劇遊びや楽器遊び)

絵本を読んだ時に「もう1回読もう！」と興味をもったことや「幼稚園行くとき、寒かったからてぶくろつけてきたよ」と、身近な「てぶくろ」を題材とした絵本であることから、このお話を劇遊びに選びました。「てぶくろって着けたらあったかいんだよ」「ぽかぽかするよ」など実体験から感じたことを話す姿も見られました。

3学期になり、段ボールでつくったお家を保育室に置くと、小さな家のような空間が落ち着く場となりました。

「みんなで集まるとあったかいね」「ここに窓つけよう」「中で絵本読もう！」と話したり、「いれて」「いいよ」「もう満員です」と絵本の中にも出てくる簡単な言葉のやりとりを楽しんだりと自然と交わすようになりました。

「もも組みんな入れるようにしようよ！」「大きな段ボール探そう」と好きな遊びの中でもお話の世界を楽しみ、劇遊びへと続いている。

また、カスタネット、スズ、タンブリンなどの楽器にもたくさん触れ、慣れ親しんだ曲に合わせて鳴らし、楽器遊びを楽しんでいます。



## お当番活動

人前に出る経験を積み重ねていきたいと思い、3学期に入りお当番活動を取り入れました。朝と帰り、また昼食時の挨拶を担任と一緒にやってみたい子どもたちが行っています。発表会では多くの方の前で歌ったり、表現したりします。人前に立つことは、慣れ親しんだ場所でも、雰囲気が変わると緊張があります。活動の積み重ねが当日に活かされたり、見てもらうことや聞いてもらうことが「嬉しい」「楽しい」と感じられたりしたらしいなと思います。



## 氷って冷たいね！

プールにできた氷をゆり組の子どもたちが保育室まで見せに来てくれました。「見せて～」「氷って冷たいね！」「パキって割れちゃった～」「氷からみんなの顔が見えるよ」と見たり、触れて感じたことを伝えたりする姿が見られました。

もも組の子どもたちだけでは気付くことが難しいことも、ゆり組の子どもたちがいることで気付くことができるきっかけや刺激となっています。「ゆり組さん見せててくれてありがとう！」と自ら伝える子どもたちが微笑ましかったです。



☆冬の自然に興味をもつ(知)

☆風の冷たさを感じたり、氷に触れたりして感じたことを自分なりに表現する(知)(徳)

見せて！